

より早く、よりの確に内容をとらえるために、Question と Keyword による Index をご利用ください。それぞれ各論文の要点を示す質問とキーワードで構成されています。

Question

Q1 医療サービス提供プロセスにおけるスタッフの協働にみられる問題とは？	180
Q2 多職種連携とは？	184
Q3 多職種チームワークとは？	184
Q4 多職種チームワークの機能は？	184
Q5 多職種チームワークのバリアは？	184
Q6 チーム内でのコミュニケーションの障壁の解決策は？	190
Q7 救急外来で、下級医が上級医にコンサルテーションする際に大事なことは何か？	194
Q8 専門医にコンサルテーションするかどうか迷った時はどうすればよいか？	198
Q9 総合医として、専門科コンサルテーションで重要な点は？	202
Q10 家庭医である診療所医師が、病院医師にコンサルトする時の注意点は？	204
Q11 他職種との連携で留意することは？	206
Q12 介護サービスについて多職種にコンサルテーションする際、留意することは？	208
Q13 チームアプローチにおいて、MSW に求められることは何でしょうか？	212
Q14 患者が退院するにあたり、効果的なコンサルテーションを実施する環境とはどのようなものなのか？ またケアマネジャーの立ち位置とはどのようなものなのか？	216
Q15 コンサルタントとして活動するうえで気をつけておくべきことは何でしょうか？	220

Keyword

CUS	190	貢献	180	相互理解	206
IPE (Interprofessional Education)	184	コミュニケーション	180・206	代弁	212
Iメッセージ	190	コミュニケーション能力	202	多職種連携	184
SBAR	190・194	コメディカル	206	退院時コンサルテーション	216
Two-Challenge Rule	190	コンサルタント	220	地域包括支援センター	208
アサーション	190	コンサルテーション	202	チーム医療	194・220
医療ソーシャルワーカー	216	コンサルテーションの文化	220	チームワーク機能	184
家庭医	204	コンサルティー	220	デイサービス	208
患者の利益	198	コンサルティーの法則	194	能率	180
感情的	220	コンフリクトマネジメント	184	判断ミス	194
共通認識	206	在宅緩和ケア	212	プレゼンテーション能力	202
協働	180	在宅ケアへの調整	212	明確な依頼目的	198
居宅介護支援事業所	208	在宅生活	216	誘因	180
ケアプラン	208	思考過程	194	有効性	180
ケアへの不全感	212	積極的傾聴	212	リハビリテーション	206
ケアマネジャー	208・216				